



「天孫降臨」野田九浦

建国記念の日

奉祝大会

日本建国
2672年

2月11日

建国記念の日

国旗を掲げましょう。

入場無料

どなたでも参加できます。
みんなで、お祝いしましょう。

人にもそれぞれ誕生日があるようにどの国にも誕生した日があります。世界の各国では建国や独立した日を大切な祝日として定め、その国に生まれたことを喜び、また建国以来これまで国の発展に尽くして来た人々の努力を偲んで、国民一そつてお祝いする盛大な祝賀行事を行っています。

わが国では、近代国家の仲間入りをした明治時代に、初代神武天皇が御即位された年の元旦を太陽暦に換算して二月十一日が紀元節として定められました。先の大戦後に一時廃止のやむなきに到りましたが、占領の終了と共に国民のなかに建国記念の日をお祝いする日を定めようという気運が澎湃として起こり、昭和四十一年に、建国をしのび、国を愛する心を養うことを目的に、再び二月十一日が名称を「建国記念の日」として制定されました。

私共は、日本国民として日本国の誕生日である「建国記念の日」をお祝いし、長い歴史のなかで受け継がれてきた建国の理想と精神を仰ぎ、先人のたゆまぬ努力に感謝し、皇室の弥栄とわが国の一層の発展を心から祈念して建国記念の日奉祝大会を開催します。

松山会場

建国記念の日奉祝愛媛県中央大会

記念講演

「誇りある日本を築こう！」

講師／中條 高德氏 (アサヒビール(株)名誉顧問)



昭和2年、長野県生まれ。陸軍士官学校(60期)、旧制松本高等学校を経て、学習院大学卒業。昭和27年、アサヒビール(株)に入社。昭和57年常務取締役営業本部長、昭和61年代表取締役副社長。「スーパードライ」の生みの親にしてアサヒビール隆盛の立役者。平成2年アサヒビール飲料(株)会長。平成10年よりアサヒビール(株)名誉顧問。平成21年より英霊にこたえる会会長。著書に「立志の経営」「おじいちゃん戦争のことを教えて」「兵法に学ぶ」ほか多数。共著に「子々孫々に語り継ぎたい歴史」などがある。

日時

平成24年

2月11日(土・祝日)

午後1時30分～3時30分

場所

ひめぎんホール メインホール

松山市道後町2-5-1

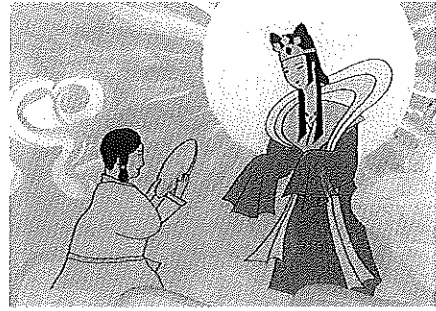
主

催／建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会(会長:重松恵三)

お問い合わせ／〒790-0824 松山市御幸1-476 日本会議内

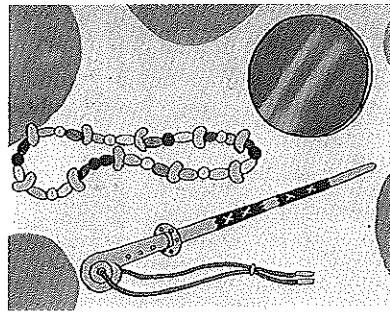
TEL089-907-1911

親子で読む「建国の理想と日本の国がら」



永遠につづきます」という意味の、いわゆる「天壤無窮の神勅」を述べられました。二ギノミコトは、そのお言葉にしたがって神々の国、高天原からの日向の国、高千穂の峯にお降りになりました。その時天照大御神は、御鏡（正直を表す）、御剣（決断力を表す）、勾玉（慈愛を表す）の三つのみしるし—三種の神器—を二ギノミコトにおさづけになりました。

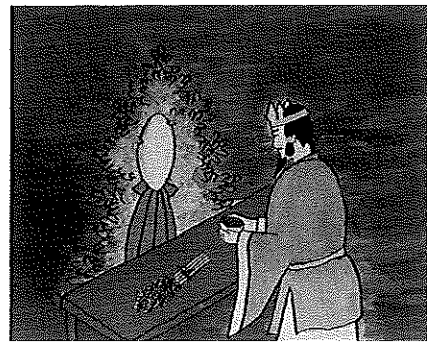
天皇の御位は、百二十五代という世界でもっとも古く、長く続いている御位です。神話として語られるくらい昔から続いているのです。神話によれば、太陽の神である天照大御神は御自分の孫である二ギノミコトに対して、「豊かに稲が実るこの日本の国は、わが子孫が治める国であり、天皇の御位は天地が長くつづくのと同じように



天照大御神・天壤無窮の神勅

豊葦原の千五百秋の瑞穂の国はこれ吾が子孫の王たるべき地なり。宜しく爾皇孫就きて治らせ。行くませ。宝祚の隆えまさむこと当に天壤と窮り無かるべし。

（声に出して読んでみましょう）



神武天皇

わが国の第一代の天皇さまを神武天皇と申し上げます。神々の国・高天原から高千穂の峯にお降りになった二ギノミコトのご子孫です。

天皇さまは人々の幸せを願って都を東におうつしになろうとお考えになり十分な用意をなさって、太陽を背にして御威光で、はげしいたかいを乗り切られました。そして大和の橿原の畝傍山のふもとで天皇のみくらいにお即きになられました。

その日を記念して今日の建国記念の日が定められました。高千穂とは、高く積まれた稲穂を意味し、神武東征は稲作を東へと広めていったことと

も伝えられています。

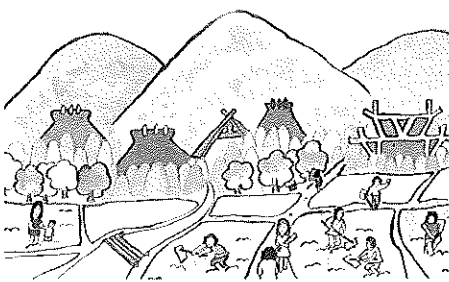
このようにして、私達日本人は昔からお米を作るようになったのです。

美しい自然と清らかな水に恵まれて、人々は協力して作物を作り、平和な国をつくりました。

古くから、日本のことを「瑞穂の国」と呼んできたように、天照大御神の願われた「豊かに稲の実る国」が実現することとなったのです。

そして神武天皇さまが願われたように徳（みづつくしび）をもって世界の国々が家族のように仲よく、美しい世の中になりたいという御精神は歴代天皇を通して今も生きつづいているのです。

（参照：紙芝居「国生み物語」日本教育研究所）



下記に記載の上、切り取って当日会場へお持ちください。

建国記念の日奉祝大会／入場整理券 《入場無料》

フリガナ
氏名 _____ 性別 男 ・ 女 _____ 年齢 _____ 歳

住所 〒 _____

電話 _____ 団体名 _____

メール _____ ご職業 _____